

研修報告

専門研修①② 人生の最終段階の意思決定支援 I・II ～当事者の意向を中心にした支援の実際～

- ◆テーマ : 意思決定支援と意向の明確化
- ◇講師 : 田村 里子先生(一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所)
- ◇研修日 : 2019年6月16日(日) 9:30~16:30
- ◇会場 : 日本福祉大学 名古屋キャンパス
- ◇参加人数 : 21名
- ◆テーマ : 臨床倫理的視点と合意形成
- ◇講師 : 田村 里子先生(一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所)
- ◇研修日 : 2019年7月7日(日) 9:30~16:30
- ◇会場 : 日本福祉大学 名古屋キャンパス
- ◇参加人数 : 20名

専門研修⑤⑥ 意思決定支援 フォローアップ研修

- ◆フォローアップ研修①
- ◇講師 : 田村 里子先生(一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所)
- ◇研修日 : 2019年6月15日(土) 13:30~16:30
- ◇会場 : 日本福祉大学 名古屋キャンパス
- ◇参加人数 : 4名
- ◆フォローアップ研修②
- ◇講師 : 田村 里子先生(一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所)
- ◇研修日 : 2019年7月6日(土) 13:30~16:30
- ◇会場 : 日本福祉大学 名古屋キャンパス
- ◇参加人数 : 7名

◇アンケート コメント紹介◇



「意思決定支援と意向の明確化」

- ・MSWの仕事こそが意思決定支援なんだ」と明言して頂いたので、自信をもっていいと感じた。そしてそのためにMSWが負う責任・役割を感じた。患者は自分を支援してくれた人を的確にアセスメントしていると言われ、自分の反省も含め、とても驚いた。
- ・「自己覚知」とよく聞かすが、ロールプレイをやってみて、自分の気持ちを言語化する難しさを知った。コミュニケーション「伝える」大切さを感じられた講義だった。

「臨床倫理的視点と合意形成」

- ・異同の倫理を知り、自分の中で葛藤があることの理由が理解できた。意向の水面下にあるものをどうやってクライアントから教わるか。
- ・意思決定前の十分な情報提供は患者・家族の権利を守るというメッセージが響いた。

フォローアップ研修①

- ・家族の立場になってMSWからの話を聞いたら、いろいろな思いがでてきて自然と話げできた。気持ちを一つ一つ整理していく過程になると感じた。
- ・昨年の研修において、「時間がたてば考え方が変わる」という事を、事例を通して再度理解できた。自分の思いの言語化について仕事を通じてチャレンジしていきたい。

フォローアップ研修②

- ・事例を振り返ることで理解度が全然違う
- ・昨年の研修後、実践しながら自分のやっていることの再確認ができた。支援するうえでの確信のもてる研修だと思う。

専門研修委員会より

意思決定支援研修は、今年度で3クール目となりました。今年度も、田村先生の静かだけれど熱い語り、参加される皆さんの心に深く浸透していくような研修となっています。

フォローアップ研修は、参加者が少ないからこそできる、丁寧な実践の振り返りです。これでもか、というくらいにロールプレイを通して突き詰めていく一つのケースが、これからのそれぞれの現場での実践に結びつく研修となっていると思います。

いずれも、自分のこれまでの実践を考え悩み、そしてこれからの実践を考える、「ソーシャルワーカーの行う意思決定支援」を考え、共有する、貴重な時間となっています。